

事業番号	09 03 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	野生鳥獣被害総合対策事業	部局	農政部	課・室	農業技術課	
		実施期間	H17～	E-mail	nogi @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

長野県の野生鳥獣による農林業被害額は令和4年度で7億3,801万円となっており、今までの取組によりピーク時と比較して概ね50%減となっているが、依然として高い水準で推移している。

しかし、近年では、下げ止まり傾向となっており、野生鳥獣被害対策の担い手である集落住民の高齢化や人口減少及び野生鳥獣の生息域の拡大等が課題となっている。

このため、農林業被害の軽減を図るとともに、持続可能な被害対策を実施するため、総合的な対策を推進する必要がある。

2 事業目的

- ・持続的な被害対策を実施する「野生鳥獣に負けない集落」づくり
- ・野生鳥獣と人とのすみ分けの実現
- ・野生鳥獣被害対策の3本柱である、「捕獲対策」「被害防除」「生息環境管理」の総合的な実施による農林業被害の減少

3 事業目的を達成するための取組

① 野生鳥獣に負けない集落づくり

野生鳥獣による被害を受けている集落において、集落ぐるみで「捕獲対策」「被害防除」「生息環境管理」の取組を実施するための合意形成や技術面での助言を行う。

上記の取組を支援する能力を行政職員が身につけるための研修を実施することで、支援体制の強化を行う。

② 野生鳥獣被害対策チーム及び市町村職員等の行政職員の支援体制向上

各地域振興局に配置されている野生鳥獣被害対策チーム(林務課・農業農村支援センター等で構成)及び、市町村担当者の「捕獲対策」「被害防除」「生息環境管理」対策に関する、専門的知識及び技能の習得を目標とした研修を複数回実施。

農政部及び林務部が連携して、体制強化のための研修会を実施していく。



【写真：電気柵設置講習会】

③ 被害地域の实情に即した「捕獲対策」「被害防除」「生息環境管理」の取組への支援

長野県野生鳥獣被害対策基本方針及び、市町村被害防止計画に基づき、市町村又は地域協議会が実施する「捕獲対策(捕獲機材の購入・捕獲技術向上研修の実施等)」、「被害防除(侵入防止柵の整備、追い払い研修等の実施等)」、「生息環境管理(緩衝帯整備等)」について、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用して支援。

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①	集落自らが被害対策を実践できる「自立支援段階」の集落数	集落	—	集計中	—	274	↗	277	10地域振興局に配置されている野生鳥獣被害対策支援チームが、概ね3年間で各地域1集落を自立支援段階まで引き上げる(R3実績:調査未実施により、集計中を修正)
②	専門家の指導により技術を習得した者の数	人	120 (web)	143 (web含)	↗	260 (web含)	↗	290 (web含)	10地域振興局に配置されている野生鳥獣被害対策支援チーム構成員(各局3名程度)が知識向上のためのオンライン研修等、技術向上、集落診断の実地研修を受けるとして設定
③	野生鳥獣による農林業被害額	千円	731,552	738,013	↘	735,642	↗	734,619	今後5年間で、直近で一番少ない被害額となった令和3年度の被害額と同程度まで減らすため目標値を設定(R3実績値:速報値730,637千円を確定値へ修正)

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-1②	人と自然が共生する社会の実現											

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案	2月上旬公表予定		0			6.0
	要求		256,196		256,196	478	
R5年度	13,235	256,246	0	269,481	499	6.0	
R4年度	0	252,356	△ 95,439	156,917	517	141,721	6.0

事業番号	09 03 03	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	野生鳥獣被害総合対策事業		部局	農政部	課・室	農業技術課

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	野生鳥獣被害総合対策事業		252,356 千円	256,246 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 256,196 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	鳥獣被害防止総合対策事業	交付金	市町村及び地域協議会による総合被害対策の取組に対して支援 交付対象：2市町村、45協議会		
2	野生鳥獣対策支援整備事業	直接	鳥獣及び被害防止に関する知識を備えた専門技術員による野生鳥獣被害対策支援チーム指導に係る経費に対して支援 被害対策技術指導に必要な機材、現地対策の効果検証に必要な機材（10地域1,311千円）		
3	集落組織体制整備事業	直接 委託	地域振興局に設置されている野生鳥獣被害対策支援チームによる集落支援活動費、対策チームの技術向上のための研修会の開催 鳥獣被害対策基本研修、集落環境診断指導者養成研修、対象40名程度		